

(科目名) 比較政治学
*次の問1～4のうち2問を選択して解答せよ。解答の順は問わないが、問題番号を付すること。(誤って3問以上解答した場合は、採点を希望しない解答を取消し線で消去すること。取消し指示がない場合は、解答順に従って2問のみを採点対象とする。)
*配点の比重はどの2問を選択した場合でも同じである。
[問題は 以下]

第1問 「選挙デモクラシー」(electoral democracy)の概念を類似概念との比較において定義し、それらが現在の政治体制の研究において必要とされる理由について説明せよ。
第2問 比較政治学の発展に対する合理的選択理論の貢献について、「科学としての政治学」の立場に対する賛否を踏まえつつ、多角的に考察せよ。
第3問 いわゆる「福祉レジーム」論について簡潔に説明し、日本の福祉/社会保障制度の特徴を考える上での、当該理論枠組みの有効性について論ぜよ。
第4問 選挙制度が政党システムに及ぼす影響に関する「デュヴェルジェの法則」の概要を紹介した上で、当該法則の例外事象を理論的にどう扱うべきかについて論ぜよ。